



# JAMS NEWS

日本経営システム学会  
<http://www.jams-web.jp/>

## 日本経営システム学会 第53回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。この度、日本経営システム学会第53回全国研究発表大会を、平成26年10月18日(土)、19日(日)に愛知工業大学(名古屋自由ヶ丘キャンパス)にて開催の運びとなりました。今回の大会は幾つかの新機軸を盛り込んであります。フリーの統計処理言語として急速に普及しつつあるR言語のチュートリアルを実施するのも新しい試みです。基調講演内容は、データの多重検定の正確な使用に寄与します。特別講演講師は、死亡率90%と恐れられるエボラ出血熱の前回流行時にウガンダで治療に当たられた方で、エイズ学会元会長の病理学者です。招待講演は、スウェーデンの大学での経営教育が主題です。名古屋周辺は、日本のものづくりの拠点であり、また、信長、秀吉、家康という三英傑ゆかりの土地でもあります。熱田神宮、国宝犬山城、明治期を中心に重文級の建造物を全国から多数集積した明治村、明治村の世界版ともいべきリトルワールド、国内有数の日本美術コレクションで知られる徳川美術館ほか、優れた文化観光スポットも沢山ございます。前回、同封致しました観光情報パンフレットを参考にもものづくり拠点を探訪いただく等、当地の魅力に目を向けていただけたら幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

### 記

開催日：平成26年10月18日(土)、19日(日)

開催場所：愛知工業大学 名古屋自由ヶ丘キャンパス 〒464-0044 名古屋市千種区自由ヶ丘2丁目49-2

Tel：(052)757-0810(代表) Fax：(052)751-0600 <http://www.ait.ac.jp/sisetu/jiyugaoka.html>

連絡先：実行委員長 小田哲久(愛知工業大学) E-Mail：oda@aitech.ac.jp

後援：名古屋市

協賛：経営情報学会、社会情報学会、情報システム学会、日本オペレーションズ・リサーチ学会、日本経営工学会、日本経営診断学会、日本情報経営学会、日本知能情報ファジィ学会、愛知中小企業家同友会、名古屋観光コンベンションビューロー

統一論題：「経営システム研究におけるデータ解析」

基調講演：「統計的検定における多重比較に関する一考察」 名古屋大学 教授 古橋 武 氏

特別講演：「情報科学と物理化学を応用した抗ウィルス薬の開発とデュアルユース問題」  
 名古屋市立大学 教授 岡本 尚 氏

招待講演：Management education in Swedish University

スウェーデン リンネ大学 准教授 Soniya Billore 氏

参加費：会員5,000円、学生会員3,000円、協賛学会員・同学生会員はそれぞれ会員・学生会員と同額、非会員6,000円、非会員学生4,000円、(当日支払は各1,000円高)

懇親会費：会員5,000円、学生3,000円、協賛学会員5,000円、非会員6,000円(当日支払各1,000円高)

昼食：18日(土)、19日(日)ともに学内食堂を利用可能です。(営業時間はお昼前後に限られます。時間外の場合は、駅前スーパーの弁当等をご利用下さい。)

宿泊：名古屋市内には名古屋ガーデンパレス(懇親会場)、KKRホテル名古屋、メルパルク名古屋、ウィル愛知、アイリス愛知、ルブラ王山等の公的ホテルも多数ありますので各自ご手配下さい。

参加申込：本JAMS NEWSに同封の振込用紙またはHPの振込み方法を参考にして上記金額をお振込みください。期限後に振込みされた方は、当日振込用紙の控えまたはコピーをお持ちください。

チュートリアル講演：「統計処理言語Rの入門、Rによるテキストマイニング」

三重大学 准教授 高瀬 晴彦 氏、愛知工業大学 教授 岡崎 一浩 氏

■チュートリアル講演について：講演は、基礎 1 時間・応用 1 時間で 1 セットとなります。大会プログラムにありますように 18 日、19 日に、同じ内容で基礎が 3 回、応用が 2 回開催されます。離れた時間帯を組み合わせた受講、同一内容の複数回受講も可能です。準備の都合がありますので、53 回大会チュートリアル申込フォーム <http://www.jams-web.jp/wordpress/> から 10 月 15 日（水）までに受講申し込みをお願いします。また、各自、無線 LAN 付きの PC（Windows7,8, 8.1, または、MacOS X）を持参下さい。

#### ■懇親会場：

ホテル 名古屋ガーデンパレス  
（私学共済直営）

〒460-0003 名古屋市中区錦 3 丁目 11-13 TEL：052-957-1022

<http://www.hotelgp-nagoya.com/>  
発表会場から懇親会場への交通：地下鉄「自由ヶ丘」から名城線左周りで乗り換え無しで「久屋大通り」または「栄」下車徒歩 6 分

#### ■大会会場へのアクセス

JR 名古屋駅から地下鉄東山線「本山」で乗り換え、地下鉄名城線「自由ヶ丘」下車徒歩 3 分。

#### ■会場設備について

全ての発表会場に PC とプロジェクタが設置されていますので、原則として会場の設備をご利用下さい。データは USB メモリーに入れてお持ち下さい。特殊なソフトをご使用の場合は、ノート PC をお持ち込みいただくことも可能ですが、コネクタの接続が必要になり準備に時間がかかりますので、ご注意下さい。

#### ■学生発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。ただし、下記の点にご留意下さい（もし、ご不明な点がございましたら、学会事務局にお問い合わせ下さい）。

- ・学生セッションの発表は、原則として正会員（一般的には指導教員）との連名とし、ファースト・オーサーは学生とする。
- ・学生発表優秀賞の受賞対象者は、ファースト・オーサーの学生のみとする。
- ・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず 2 頁とする。

#### ■学会発表に関する原則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して以下に示すような原則（学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/information/prerule.html>）に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この原則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

1. セッションの種類と発表の資格：一般セッションでは、正会員だけが口頭発表できます。学生セッションは、大学院生であれば、正会員・学生会員ともに口頭発表できます。
2. 学生会員の発表条件：学生会員は正会員と連名でなくては、どのセッションでも発表できません。
3. 連名者の資格：研究発表の連名者は、全員会員でなくてはなりません。また、大会当日は、連名者も大会に参加することを原則とします。
4. 発表件数の制約：同一のファースト・オーサーによる研究発表は、3 件目からは 1 件あたり 5,000 円を徴収します。
5. 口頭発表者の参加費支払い：口頭発表者は、発表原稿の提出時に参加費を支払うものとします。
6. 参加費の返還について：既納の参加費は、理由のいかんを問わず返還しませんのでご注意ください。
7. 発表のキャンセルと無断欠席：大会直前に発表キャンセルや無断欠席をされた場合には、次回以降の発表をお断りすることがありますので、十分ご注意ください。

#### 地下鉄路線図

